

保護者各位

園バス使用に関する事故防止対策について

令和4年9月9日（金）

アナンダこども園

園長 松岡 憲了

保護者の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

さて、先日静岡県で、園児の園バス置き去りによる痛ましい死亡事故が起きました。保護者の皆さまも報道をご覧になり、不安になられた方もいらっしゃると思います。そこで、保護者の皆様が少しでも安心できるように、当園でのバス乗降車時の事故防止対策をお知らせします。

① **バスコース担当職員は、乗る前にその日の欠席者を確認します。**

『送ります』『休みます』などの電話連絡があれば、お電話を受けたすぐに連絡カードに記入します。

② **名簿を確認しながらコースを回って乗せ、人数を記録しています。**

乗降場所にいらっしゃらないときは、園へ出欠の確認の電話をする、ご自宅まで伺う等の対処をおこないます。

③ **園に着いたら、園の職員2人で子ども達を降ろしています。**

降りるときは、職員が声をかけながら降ろします。全員降りたらバス担当が座席と座席の下を全て見て、通園バックや落とし物がないかチェックします。
鍵を閉めるバス運転手が座席と座席の下を全て見て、最終確認をおこないます。

④ **クラス担任は、9時の時点で連絡がない中、登園していないクラスのお子さまがいた場合、確認をおこないます。**

- (1) 両部に兄弟がいる場合は、互いに連絡が入っているかの確認をおこないます。
- (2) 朝の受け入れ時に、電話連絡がなかったかの確認を全員でおこないます。
- (3) 確認が取れなかった場合、保護者の皆さまへお電話にて確認をおこないます。

⑤ **園外保育の際も、送迎時同様の事故防止に努めております。**

⑥ **万が一の事態に備え、緊急時のクラクションの鳴らし方を乗車園児と確認しました。**

運転者は旅客運送業務者の自覚を持って運転することを基本としています。
また、今回の事故を受け、安全運行意識徹底の再喚起もおこないました。
今後も引き続き、安全・安心な園生活および事故防止に努めてまいりますので、
よろしくごお願い致します。